

標準日本語中級下册 第三十二課

本課題文

(1) 日本野鳥の会へ、今続々と「ツバメが巣に帰ってきました」という情報が寄せられている。

誰でもが知ってる野鳥と言えば、すずめとガラスの次に来るのがこのツバメであろう。特にすずめとツバメは、人の住んでいないところにはいないと言うぐらい、人間とのかかわりが大きい鳥である。

どうしてこのような習性を持つようになったのか、よく分かっていないのだが、巣の安全と関係があると言われている。普通の鳥は人間を外敵とみなして近寄らないようにしている。ところが、この二種は、人を巣を襲うイタチや蛇など外敵を防ぐものとして利用しているというのである。人家周辺は、確かに人以外は簡単に近づけないので、最もな説である。

しかし、この二種、人との付き合い方という点では、大きな違いがある。

すずめは、人間をかなりの危険な動物とみなしているようで、エサ台に最初に来るくせに、人の働きにつねに気を配り、いち早く逃げる。巣ももちろん手の届かない場所に作る。

ツバメは人間を信頼しきっているようなところがある。手の届く軒下に巣を掛けるし、場合によっては家の中に巣があることさえある。朝、戸を開けると活動を開始し、ツバメが戻った後戸締まりをする、こうなると家族の一員と言っても良い。

ツバメは、またにぎやかな所を好む。家なら人が出入りをする玄関に、町の中全体を見回すと、商店街の表通りに面した所に巣があることが多い。人の目があるほど安全と言うことなのだろう。

これほど人との結びつきの強いツバメでも、大都会となると話はちょっと違って来る。コンクリート・ジャングルでは、巣を作ろうにも材料の土がない。どうにかベルや道路の工事現場で調達したとしても、補強材となる枯れ草が見つからない。やむを得ず、土だけで作った巣は、卵やヒナの重みに耐え切れないでよく落ちる。

都会では、食べ物や水を探すのもたいへんである。ツバメはチョウやトンボなどの空中を飛んでいる虫を食べるのだが、緑の乏しいところでは、育ち盛りのヒナに十分な量を集めることはできない。公園には、食べ物を求めてこんなツバメがたくさん集まってきている。

人との結びつきの最も強い鳥がすみにくいところは、人間にとってはどうなのか。あなたの町のツバメは、どんな生活をしているかに目を向けることから見えてくるかもしれない。食べているもの、食べ物を探している場所、水はどこで調達しているか。こんな所からツバメの目からあなたの町がどのように見えるか分かるであろう。

(2) 山田：もうすっかり春だね。おや、ツバメが飛んでる。

佐藤：ほんと。もうツバメが帰ってくる季節なのね。

山田：ツバメの姿を見ると、本当に「暖かくなったんだなあ」って感じるなあ。

佐藤：そうね。そう言えば、私が子供のころは、家の軒下にツバメの巣があったわ。

山田：へえ、そう。ツバメって、毎年同じ巣に戻ってくるんだらう。

佐藤：そうなの。だから、まるで家族みたいに思ってたのよ。でも、最近ツバメの巣を余り見かけないわね。やっぱり都会は住みにくいのかしら。

山田：都会はどんどん緑が少なくなっているから、もっと緑の多い田舎の方へ、ツバメが引っ越していくものかもしれないね。

佐藤：なんだか寂しいわ。都会にもって緑を増やして、いろいろな鳥や動物たちが住めるようになったらいいのに。

山田：でも、都会にもまだまだ緑が残っているよ。そうだ。佐藤さん、散歩のついでにバードウロチングをしてみようよ。

课文词汇

词汇 I

ツバメ (0) [名] 燕子

続々と (ぞくぞくと) (0) [副] 不断, 陆续

巣 (す) (1) [名] 窝, 巢

寄せる (よせる) (0) [动 2] 寄(信), 投稿

野鳥 (やちょう) (0) [名] 野鸟

スズメ (0) [名] 麻雀

カラス (1) [名] 乌鸦

習性 (しゅうせい) (0) [名] 习性

安全性 (あんぜんせい) (0) [名] 安全性

外敵 (がいてき) (0) [名] 外敌, 外界敌人

みなす (0) (2) [动 1] 看作, 视为

近寄る (ちかよる) (0) [动 1] 接近, 靠近

2種 (にしゅ) (1) [名] 两种

イタチ (0) [名] 黄鼬

人家 (じんか) (1) [名] 人家, 人烟

周辺 (しゅうへん) (0) [名] 周围

もつともだ (3) [名] 有道理

説 (せつ) (1) [名] 说法, 意见

付き合う (つきあう) (3) [动 1] 交往, 交际

エサ台 (エサだい) (0) [名] 饲料台, 有食物的地方

気を配る (きをくばる) (0)+(2) [惯用] 注意, 留心

いち早く (いちはやく) (3) [副] 立即

軒下 (のきした) (0) [名] 屋檐下

掛ける (かける) (2) [动 2] 悬挂

戸締まり (とじまり) (2) [名] 关门

一員 (いちいん) (0) [名] 一员

好む (このむ) (2) [动 1] 喜欢
出入り (ではいり) (0) [名] 出入
商店街 (しょうてんがい) (3) [名] 商店街, 商店区
表通り (おもてどおり) (4) [名] 大街, 大马路
面する (めんする) (3) [动 3] 面对, 面向
結び付き (むすびつき) (0) [名] 联系
大都会 (だいとかい) (3) [名] 大城市
コンクリート?ジャングル (7) [名] (混凝土建筑的) 高楼林立
どうにか (1) [词组] 总算, 好歹, 凑合
調達する (ちょうたつする) (0) [动 3] 筹措, 供应
補強材 (ほきょうざい) (2) [名] 加固材料
枯れ草 (かれくさ) (0) [名] 枯草
やむをえず (4) [词组] 不得已
ヒナ (1) [名] 雏儿
重み (おもみ) (0) [名] 重量
耐える (たえる) (2) [动 2] 耐, 经得住
チョウ (1) [名] 蝴蝶
トンボ (0) [名] 蜻蜓
空中 (くうちゅう) (0) [名] 空中
乏しい (とぼしい) (3) [形] 缺乏
育ち盛り (そだちざかり) (4) [名] 发育旺盛
じゅうぶんだ (3) [形动] 足够
最も (もっとも) (3) [副] 最
いなか (0) [名] 农村
引っ越す (ひっこす) (3) [动 1] 搬家
なんだか (1) [词组] 总觉得
ついでに (0) [副] 顺便
バードウォッチング (6) [名] 看鸟
金井裕 (かないゆたか) (0)+(1) [专] 金井裕
日本野鳥の会 (にほんやちょうのかい) (2)+(5) [专] 日本野鸟会
～種 (しゅ) …と言うのである (というのである) …くせに, …
…ようなところがある …ついでに, … …きる/きれない
…にも, … ～盛り (さかり)

词汇 II

学者 (がくしゃ) (0) [名] 学者
生意気だ (なまいきだ) (0) [形动] 神气, 自大, 骄傲
手をつける (てをつける) (1)+(2) [惯用] 摸, 碰
危機 (きき) (1) [名] 危机
直面する (ちよくめんする) (0) [动 3] 面临, 面对
天候 (てんこう) (0) [名] 天气, 气候
交換 (こうかん) (0) [名] 交换
まく (1) [动 1] 泼, 洒
水をまく (みずをまく) (0)+(1) [惯用] 洒水

温泉地（おんせんち）(0) [名] 有温泉的地方
諸国（しょこく）(1) [名] 诸国
非難する（ひなんする）(1) [动3] 非难，指责
漢方薬（かんぽうやく）(3) [名] 中药
副作用（ふくさよう）(3) [名] 副作用
酔っ払う（よっぱらう）(0) [动1] 醉酒，酩酊大醉
新発売（いんはつばい）(3) [名] 发售新产品
500万円する（ごひゃくまんえんする）(4)+(0) [动3] 值500万日元
借金（しゃっきん）(3) [名] 借款
パスする (1) [动3] 通过
草津（くさつ）(1) [专] 草津(地名)
ハイ (1) [名] 鸽子
タカ (0) [名] 鹰
アヒル (0) [名] 鸭子
トンビ (1) [名] 鸢
ガン (1) [名] 雁
カモ (1) [名] 野鸭
ワシ (0) [名] 鹭，雕
フクロウ (2) [名] 猫头鹰
ハクチョウ (0) [名] 天鹅
ウグイス (2) [名] 黄莺
カッコウ (1) [名] 布谷鸟，杜鹃
サギ (1) [名] 鹭鸶

课程译文

第32课 燕子

(1)

日本野鸟会现在陆续收到“燕子回窝了”的消息。

说到野生鸟类，谁都知道麻雀、乌鸦，其次就是燕子。特别是麻雀和燕子，可以说只有人居住的地方才有，是与人类关系密切的鸟类。

不大了解它们为什么具有这种习性，据说是与鸟窝的安全性有关。一般的鸟把人类看作外界敌人，不予接近。可是这两种鸟却利用人类防备黄鼬、蛇等天敌袭击自己的窝。人类住宅的周围非人类确实难以接近，这种说法是有道理的。

可是，这两种鸟在与人交往的方式上大不相同。

麻雀似乎认为是相当危险的动物，最初来到有食物的地方觅食，它总是非常注意人的动向，一有动静就立即逃走。当然，窝也建造在人手够不着的地方。

而燕子似乎很信赖人类。把窝悬挂在手够得着的屋檐下，有时甚至建在房屋内。清晨一打开门，燕子也开始活动，燕子归来后才关门。可以说是成了家庭的一员。燕子还很喜欢热闹的地方。如果是住宅，它的窝多建在人们出入的门口；坏视全城，它的窝则多建在商业区面对大街的地方。大概是人的视线越多越安全吧。

即使与人这么有缘份的燕子，到了大城市情况就不大一样了。在高楼林立的地方，想造窝却没有土。虽然在盖楼房或修路的施工现场总算能筹措到所需的材料，却找不到加固用的枯草。不得已，只好用土来造窝，但由于经不住卵或燕地儿的重

最，经常坠落下来。

在城市里寻找食物和水也很困难。燕子捕食蝴蝶或蜻蜓等在空中飞行的虫类，但在缺乏绿树的地方找不到足够燕子幼雏儿生长发育的食物。于是公园里便聚集了许多这种来觅食的燕子。

与人结交最密切的鸟难以居住的地方，对人类会是怎样呢，看看你所在城镇的燕子怎样生活也许会了解。它们在吃什么东西？在哪找食物？怎样找水？你将会明白，燕子是怎样看待你的城镇的。

(2)

山田：完全是春天的样子了。哎，燕子在飞。

佐藤：真的。已经到了燕归来的季节啦。

山田：一看到燕子就感到真是“暖和啦”。

佐藤：是啊。说起来，小时候我家屋檐下就有个燕子窝。

山田：哦，是吗，燕子每年都回旧窝吧。

佐藤：是的。所以，我就把它当成自己家的一员了。不过，最近不大看见燕子窝了，可能还是城市里难以生存吧。

山田：城市里绿树急剧减少，所以燕子大概搬到绿树更多的乡村去了。

佐藤：总觉得有些寂寞啊，城市里再增加些绿树，让各种鸟、动物都能生活就好了。

山田：可是，城市里还有些绿树呀。对，佐藤，咱们去散步，顺便看看鸟吧。

课文语法

文法：

1、…くせに、…

一人では何もできないくせに、威張っている。

子供なくせに、生意気なことを言う。

甘いものがすきなくせに、ケーキに手をつけない。

2、…きる/きれない

山を登りきった。 山を登りきれなかった。

犯人はとうとう逃げきった。 犯人はとうとう逃げきれなかった。

3、…ような所がある

姉は、危機に直面すると強いようなところがある。

山の天候は、突然変化するような所がある。

彼は、人の前で恥ずかしがるような所がある。

4、…にも、…

贈り物をしようにも、お金がない。

勉強しようにも、うるさくて集中できない。

電車に乗ろうにも、駅が分からない。

5、…ついでに、…

友達を車で送るついでに、私を駅まで送ってください。

車を洗ったついでに、庭に水をまいた。

掃除のついでに、落としたボタンを探してください。

言葉の使用の仕方

- 1、次に来るのが：日本で有名な温泉地と言うと、箱根の次に来るのは草津であろう。
- 2、…と言うのである：欧米諸国は日本を非難した。日本人は働き好きだと言うのである。
- 3、この二種は(助詞“は”重畳時出現经常省略)：この泥棒、捕まったときには、盗んだ酒で酔っ払って寝ていたそうさ。
- 4、気を配る：李さんは、お客さん全員に気を配っている。
- 5、戸締まりをする：毎晩12時には戸締まりをして寝ます。
- 7、どうにか：借金はどうにか返したが、これから暮らしていく金がない。
- 8、鳥：ツバメ、カラス、雀、鶏、鶴、鷗、ハト、タカ、アヒル、トンビ、雁、鴨、鷺、アクロウ、白鳥、ウグイス、カッコウ、鷺